



文部科学省

文部科学省 WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

SDGsの折り返し地点 —2023年を見据えて—

【共催】広島SDGsコンソーシアム 【後援】ASPUivNet (依頼中)

2015年9月の国連総会で、全ての国連加盟国の総意として採択された持続可能な開発目標(SDGs)。2016年から実施が始まり、ゴールイヤーの2030年に向けて、2023年はちょうど折り返し地点です。新型コロナウイルス感染症の世界的大流行、ウクライナでの戦争、そして待たなしで進行する気候危機という世界的なショックで、私たちの暮らす環境がますます見通しがききにくくなっています。同時に、危機的な状況を分野・地域別に個別に考えるのではなく、それらをつなげながら経済・社会・環境の側面を統合して見つめる視点が一層重要になっています。講演では、喫緊の課題である平和・気候の課題も含め、SDGsの目指す「誰一人取り残さない」社会の実現のために私たちに何が必要かを考えます。

Profile



根本かおる氏
国連広報センター 所長

東京大学法学部卒。テレビ朝日を経て、米国コロンビア大学大学院より国際関係論修士号を取得。1996年から2011年末まで国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) にて、アジア、アフリカなどで難民支援活動に従事。ジュネーブ本部では政策立案、民間部門からの活動資金調達のコーディネートを担当。WFP国連世界食糧計画広報官、国連UNHCR協会事務局長も歴任。フリー・ジャーナリストを経て2013年8月より現職。2016年より日本政府が開催する「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進円卓会議」の構成員を務める。著書に『難民鎖国ニッポンのゆくえ - 日本で生きる難民と支える人々の姿を追って』 (ポプラ新書) 他。

【対象】 定員1,000名 (先着順)

SDGs・ESD・教師教育などに
関心のある学生、教員のみなさん

QRコードおよび、ホームページにて
2月15日正午までに申し込みください。



お問い合わせ
WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム事務局
wwl2022ysh@hiroshima-u.ac.jp
〒739-8524 広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 広島大学教育学部内

2/16.Thu.
15:40-16:30
オンライン開催

